



鳥獣被害対策のことは
お任せください！

守り手
No. 03

tegos テゴス

一般社団法人広島県鳥獣対策等地域支援機構
の通称。「手伝う」＝「てごーする」という方言から命名。
広島県が設立した、市町と連携しながら県域で
効果的な鳥獣被害対策に取り組む中間支援組織です。
現在、県内の10市町に専任者が常駐しています。

tegos
山本 徳孝さん

生まれ育った府中市に 鳥獣被害対策で恩返し。

会社員を退職後、今年4月に
tegosの職員となった山本さん。
生まれ育った府中市に何か恩返し
ができないか方法を探ったところ、
「鳥獣被害対策で農地を守りたい」
と思うようになったと言います。

専任者としての経歴は長くない
ものの、持ち前の情熱で専門知識
を次々と習得。たった4カ月で地
域の皆さんから頼られる存在とな
り、相談を受けアドバイスなどを
行っています。

農家の皆さんとお話する際に
大事にされているのは、農地を必
死で守られている皆さんに対して
尊敬の念を忘れないこと。正しい
知識はきちんとお伝えしつつも、
押し付けるだけには絶対にしない
とのこと。そして受け入れて
もらえたら、一緒になって動き対
策を講じられているそうです。一
番のやりがいは、農作物の被害が
減ったときだと話される山本さん
は、満面の笑みを浮かべます。

山本さんに聞く、「鳥獣被害対策」のいろは

**Q.自分たちなりに対策を講じているのですが、
被害が減りません。どうしたらいいですか？**

A.まずは、被害を食い止めようとされる意気
込み、素晴らしいです！鳥獣被害対策には正し
い知識が必要です。口コミで聞いた対策などは、
民間療法と同じで根拠に乏しいことが多いです。
ご相談いただければ、tegosが調べた科学的根
拠に基づいた対策方法をお伝えしますよ！

**Q.対策方法が分かって、自分だけではとて
も動けず、、、**

A.諦めなくなる気持ち、よく分かります。動
物は1つの畑を対策しても、侵入しやすい隣の
畑に入ります。つまり地域一帯での対策が必要
なんです。自分だけでなく、地域の皆さんで対
策するお手伝いもさせていただいています。
まずは悩みをご相談いただけると嬉しいです。

山本さんは、こう動く。



点検する

①

tenken

農家さんの許可を得て、
まずは自らが被害・対策の
現状を確認します。山奥ま
で足を運ぶことも珍しくあ
りません。



③

kangaeru

考える

被害に対して、新たにどうい
った対策が必要か農家の皆さんや市
の農林課とも話し合います。例え
ば1つの畑を守っても、別の畑に
被害が出るため、地域ぐるみでの
対策を勧めるそうです。



上下南農産の皆さんとの会議の様子



伝える

②

tsutaeru

被害の状況と、対策ができていない点を農家さんに伝
えています。「これまで皆さんがやってこられたことに
難癖を付けるようで、、、」と、初めはためらうこともあ
ったのだとか。あるとき農家さんの1人から「山本君、そ
れはやさしさじゃないけえな」とお叱りを受け、心を鬼に
して正しい知識をきっちりと伝えるようになったといい
ます。



対策する

taisaku

④

方針に沿って地域の皆さんで動
き、対策を講じます。「自分が手掛
けた地域は、責任を持って守り抜
きたい」がモットーの山本さん。
対策後は鳥獣被害が減ったと実感
する声があると話されます。



鉄柵を高くすることで鹿の被害を防ぐ様子

現場の声。



期待より不安が大きかったのですが、
現場に足を運び、私たちと行動を共にす
る山本さんの熱意や、親身に対応策を一
緒に考えてくれる姿を目の当たりにして、
今では心強い味方であると感じています。

鳥獣害対策グループ 会長 新山泰造さん



ご相談、
お待ちしております。

tegos 山本徳孝さん
府中市農林課
☎44-9159